

短いDNA・RNAの検出を可能にする技術

Hypercool テクノロジー™

Hypercool テクノロジー™ は、短い DNA・RNA の検出を可能にする技術です。

< 特長 >

▶Tm 値上昇塩基を用いて、従来よりもプライマー・プローブや増幅サイズを短くできる。

▶各種オリゴ DNA に導入することができる。

特にダブルラベルプローブでは、汎用性の高い蛍光およびクエンチャーをご選択でき、ほぼすべての機器に適応可能。

▶感度がいまひとつ、ターゲットが AT リッチ、ターゲットの領域が狭い、プローブのジェノタイプングの分解能が低い…などでお困りの場合、性能向上や改善が期待される。

SNP Genotyping や Rare mutation 解析のパフォーマンス向上、FFPE サンプルの遺伝子発現定量アッセイの向上、血中循環遊離 DNA 中の腫瘍由来 融合遺伝子の検出、血中循環 腫瘍由来メチル化 DNA 定量アッセイの可能性拡大などに、Hypercool テクノロジー™ は大変有用です。

日本遺伝子研究所は、感度および信頼性を向上させる Hypercool テクノロジー™ によって、皆さまの研究をサポートいたします。

▶Primer & Probe カスタム合成

⇒詳細は[こちら](#)

▶製品

検量線スタンダード付プライマー・プローブセット(House Keeping Gene 10 種)

⇒詳細は[こちら](#)

お問い合わせ

株式会社日本遺伝子研究所 合成事業部

oligo@ngri.co.jp

TEL : 022-388-9748 (直通) FAX : 022-388-9740 まで

▶受託サービス

Hypercool™Primer&Probe デザインサービス

Cell-free mRNA Hypercool™RT-qPCR サービス

FFPE Hypercool™RT-qPCR サービス

⇒詳細は[こちら](#)

お問い合わせ

application@ngri.co.jp

株式会社日本遺伝子研究所 アプリラボ

TEL : 022-388-9746 (直通) FAX : 022-388-9740 まで